

 輪島市 高校魅力化プロジェクト

学習センター



～輪島でしかより、輪島でも～



way of being

学習センター のあり方

高校時代、輪島で過ごせて良かった



輪島市学習センターは令和4年5月に高校魅力化プロジェクトの一環としてオープンしました。「学習サポート」「総合型選抜サポート」「未来の錨学」の3つの軸を中心に、高校生のみなさんと関わっています。主に放課後、学習スペースを開放しており、予習復習に役立てる生徒、苦手な部分を克服するために質問に来る生徒、進路の相談相手を探している生徒など、様々な活用をしています。私たちは「勉強ができる高校生」を増やしたいわけではなく、「高校時代輪島で過ごせて良かった」彼らがそう感じる、きっかけ作りができればと思っています。

学習サポート

ここでいう学習サポートとは
「指導」ではなく「一緒に考える」
というニュアンスです。

【振り返り】

これまでの学習状況の確認

【現状把握】

何が苦手感を生み出しているのか

【目標設定】

身に付けるべき力がなんなのか

【計画作成】

やるべきことを落とし込む

これらの確認を毎月行い、常に生徒が
成長できる環境を整えていきます。



学習センター活用例

Aさん

19:00 軽食

19:20 学校課題 質問

20:30 単語テスト

21:30 帰宅

※部活後に利用

Bさん

16:30 月一面談 (門キャン)

17:00 学校課題

19:00 質問 (輪キャン)

21:00 帰宅

※相互利用

Cさん

16:30 単語テスト

17:00 小論文添削

17:30 進路相談

18:30 帰宅

※夕食前まで利用

Dさん

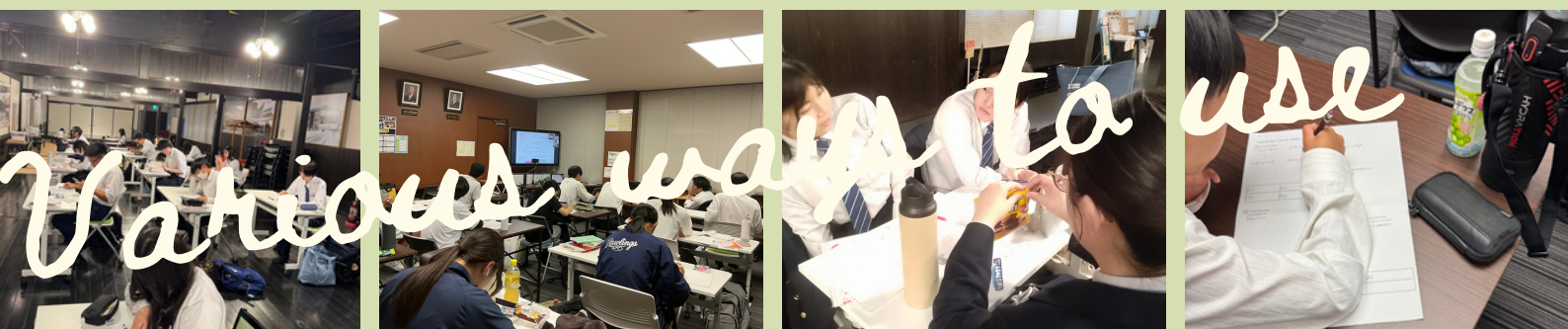
16:30 苦手科目特訓

19:00 テスト勉強

19:30 質問、軽食

21:30 帰宅

※テスト期間



ご覧の通り、利用時間も実施内容もバラバラです。

日々の会話+αで目標を設定し確認しながら、

個別最適なサポートを行っていきます。

生徒の状況に応じて、英単語などの小テストや
数学などの演習プリント、各種過去問の提供を行います。

推薦サポート

大学入試にはさまざまな形式が取り入れられており、なかでも一番特殊といえるのが「総合型選抜」です。昔でいうところの「AO推薦入試」ですが、求められる能力は年々レベルが上がっており、早めの対策が必要となります。

学習センターでは入試形態についてよく知り、生徒自身に合った学校、学部、入試方法を選択できるようサポートします。

その後、具体的に志望理由書や小論文の書き方のレクチャーが始まります。

基本的には個別対応で進めるので、それぞれのペースで成長することができます。



志望理由書
作成サポート



小論文対策



面接対策

氏名	
私は幼稚園・保育園に	入ったのは3歳のときで、
お母さんが働いていて、	おじいちゃんとおばあちゃん
と家族で生活していました。	
幼稚園では、先生から	いろいろなことを教わり、
友達と遊ぶのが大好きで、	毎日楽しかったです。
小学校に入ると、勉強が	増えて、友達も増えました。
1つ1つは、勉強が	面白く思えてきました。
でも、小学校の勉強は	まだ簡単で、自分でも
頑張ることができて、	先生から褒められました。
でも、中学校になると、	勉強が難しくなりました。
自分では勉強が	面白くないと感じて、
中学校の勉強は	苦痛に思っていました。
でも、中学校の勉強は	自分でも頑張ることが
できて、先生から褒め	られました。
でも、中学校の勉強は	自分でも頑張ることが
できて、先生から褒め	られました。

保育士（保育士の方に直接聞いてきたこと）

仕事内容：生活（食事・睡眠・着替えの手助け）
遊び（年齢にあった遊びを考える）

II
仕事を始める前に計画を立てる。

一日の流れ
日誌（ねらい・環境構成）→子供の活動

どんな保育士でありたいか
・子供からも親からも信頼される

子どもたちとふれ合うときは自分の楽しさ
保育士になりたては、何もできなくても
いい。

面接を受けるときや小論文を書くときは
保育士は明るく元気が一番！

保育士の役割
・保育所は、児童福祉法第39条に基
き、子供の発達を促すことを目的とする児童
福祉施設である。
・保育所には保育に関する専門知識
を提供する職員がいる。

保育士の仕事
・安全で清潔な環境を整え、情緒の安
定を図る。
・生活に必要な基本的な習慣や態度を
身に付ける。
・人に対する愛情や信頼感、思いやり
を育てる。
・命や自然に対する興味関心を育てる。
・言葉に興味関心を持ち、話す、聞く、
豊かな感性や表現力を育てる。

感想
保育士になるうえで、子供からも保護者
からも信頼される保育士になることは
大変なことだと思っていました。
でも、実際に保育士になると、子供
たちの笑顔を見ることができ、自分
の頑張りが報われることができて、
本当に楽しい仕事だと感じました。

おおきく _____ 変えた _____ 追加した _____

○大学にした理由 _____

私は将来、ゲーム業界を盛り上げる一員として活躍したいと思っています。貴校の授業では知識や技術を身につけられるグラフィックソフトを使用するものも多く、将来の仕事につながる知識や技術を身につけることができます。また、地域に密着した地域協創演習の活動で学生のうちから地域イベントの企画や運営、企業とのプロジェクトに参加することもできます。最近のゲームは、全国各地を巡るオフラインイベントや伝統産業を用いたグッズ展開が行われ、地方と密接したコラボレーションをしています。貴校の演習では、実際に社会の人々の目に触れるデザインを作ることができるということに魅力を感じました。さらに、演習を通して、地元企業や自治体などと密接していき、社会の役に立つことができる

学習イベント紹介

数学プレ期末考査



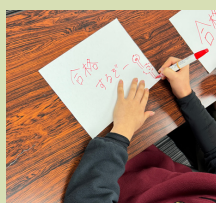
輪島高校、門前高校の生徒向け数学模擬期末テストを実施。震災後初めての定期考査へむけて生徒たちは真剣に挑みました。テスト終了後の「あの問題できた?」「時間足りなかったー!」「思っていたよりできた!」など生徒同士の会話を聞いていると勉強に対しての前向きな志士が伝わっていきました。

共通テスト50日前

高校3年生にとって、共通テストまで残りわずかとなりました。様々な経験を積んだ1年間であったことと思います。その中で、夢や目標に向かって懸命に努力してきた3年生に、共通テストに向けて、これまで以上の力を発揮できるよう、残り50日間やり切れるようにスタッフからのアドバイスがありました。



未来予想図を描こう



3年生が大学入学共通テストを終えた後、2年生は共通テストまで1年を切ります。生徒たちには、「1年後、あなたはどのように過ごしているでしょうか」「受験が終わったら何をするでしょうか」など、未来への期待を抱きながら考える時間を持ちました。そして最後に、1年後の自分になるための決意を生徒全員に書いてもらいました。



コーディネーター

という存在

よそ者だから

発見できる

繋げられる

Coordinator's role

輪島市はたくさんの自然資源と人的資源にあふれています。しかしずっと中にいると気づけない、価値を見いだせないことも少なくありません。

私たちコーディネーターはそれぞれ県外からの移住者で、新鮮な視点で輪島を知ろうとしています。

私たちきっかけで高校生たちも地域の凄さを自覚できるかもしれない、そしてそんな価値ある資源を学校と協力して地元の学生たちに還元するお手伝いをさせてください。



STAFF

introduction



大久 剛司

出身：大阪府

経歴：小学校教員

得意科目：英語 / 自己理解支援

趣味は読書・食べること



藤川 恵里

出身：広島県

前職：バリスタ / 営業 / 広報

得意科目：英語 / 英会話

留学経験あり。

趣味は映画鑑賞や散歩です。



中川 雄介

出身：石川県

経歴：自衛官 / 営業 / 塾スタッフ

得意科目：数学 / 物理 / その他

上善は水の如し

笑う門には福来る

STAFF



漆原 達一

出身：鳥取県

経歴：県職員、青年海外協力隊

得意科目：物理/数学

好きなこと：自転車であらうろ



松本 羽音

出身：神奈川県

経歴：中高教員

得意科目：社会（地理）

好きなこと：イベントに行くこと

利用の流れ・利用料



Wajima & Monzen

① 体験・見学・ご相談

いつでもお待ちしております。



② 利用届の提出

(センタースタッフもしくは
輪島市教育委員会教育総務課まで)



③ 即日利用スタートが可能

※ 日付指定をして利用を始めることもできます。

※ 輪島キャンパス・門前キャンパスどちらも
ご利用いただけます。

※ 学習指導をメインとした民間の学習塾とは
異なります。

【利用料金(月額)】

高1・高2 ￥3,000 / 月

高3 ￥5,000 / 月

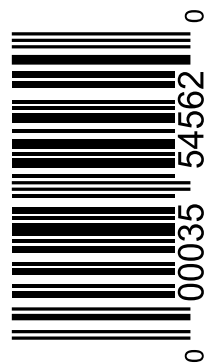
【開所時間】

月～金(祝日は除く) 16:30～21:30

長期休みやテスト期間は時間変更あり



WAJIMA



LEARNING CENTER

輪島キャンパス

ふらっと訪夢 2F
石川県輪島市河井町20-1-131

門前キャンパス

輪島市役所門前総合支所 2F
石川県輪島市門前町走出6-69

お問い合わせ(教育総務課)

TEL : 0786-23-1171

MAIL : W.KOKOMIRYOKUKA@GMAIL.COM